機械器具 51　医療用嘴管及び体液誘導管
管理医療機器　血管造影キット　16545002

カネカアンギオキット

再使用禁止　　（マニホールド）

【禁忌・禁止】

使用方法

1. 再使用禁止
2. 耐圧以上の圧力をかけて使用しないこと。耐圧以上の圧力がかかると予想される場合は使用しないこと。
   ［破損の危険性があるため］
3. マニホールドは自動血管造影剤注入装置に直接接続して使用しないこと。
   ［マニホールドが破損する可能性があるため］

【形状・構造および原理等】

<本品の構成>

マニホールドは、連数・ボディー形状・コック形状・造影カテーテルなどと接続するコネクター形状に下記のような種類があり、各々手技に応じて選択する。

品 番	仕様				
	連数（連）	ボディ形状	コック形状	コネクター形状	耐圧[注1]（psi）
AG300006	3	ハーフ	ON	R/A 付[注2]	550
AG300008	3	ハーフ	OFF	R/A 付	550
AG313225	3	ハーフ	ON	R/A 付	250
AG300102	2	フル	OFF	R/A 付	550
AG300106	3	フル	ON	R/A 付	550
AG300114	4	フル	OFF	R/A 付	550

注 1）　250 psi(1.72Mpa)、 550psi(3.79Mpa)

注 2）　R/A:ローテーティングメールアダプター

<原理等>

1. 本品は造影ラインと接続してコックを操作しながら生理食塩水・造影剤及び薬剤等を注入し、圧モニタリングしたり、血管造影する際のセレクターとして機能する。

【使用目的又は効果】

1. 本品は、動静脈の血管造影等を行うとき、圧モニタリング及び薬液の注入に使用されるセットである。

【使用方法等】

注意○本品の使用前にマニホールド内及び接続する各ラインやカテーテル等に漏れやエアーの混入がないことを確認すること。エアーが確認された場合は、十分に除去すること。

1. 体内に造影用カテーテルを送り込んだ後、マニホールドと連結します。その後コントロールシリンジを接続してカテーテル内の血液の逆流を確認し、カテーテル内のエアーを吸引します。
2. その後、圧モニタリングライン・生理食塩水用の輸液ライン・造影剤注入ラインなどの各ラインを目的ごとに接続して使用し、血管造影を開始します。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
   1) 使用中は本品の破損、接合部のゆるみ及び薬液漏れ等について、定期的に確認すること。
   2) 脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤等を含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、三方活栓及びコネクターのひび割れについて注意すること。
      ［薬液により三方活栓及び延長チューブ等のメスコネクターにひび割れが生じ、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性がある。特に、全身麻酔剤、昇圧剤、抗悪性腫瘍剤及び免疫抑制剤等の投与では、必要な投与量が確保されず患者への重篤な影響が生じる可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる］
   3) 接続部をアルコールが含まれる薬液などで消毒しないこと。
      ［材質上、破損の危険性があるため］
   4) 万一の緊急処置として、外科的処置等を必要とすることがあるため、緊急時の処置に対する十分な用意をしておくこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
   水濡れに注意し、直射日光・高温多湿を避け室温にて保管のこと。
2. 有効期間
   本品貼付ラベル記載の使用期限参照のこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〈製造販売元〉
名　　称：株式会社カネカ
電話番号：06-6226-5256

〈製造元〉
名　　称：ゼオンメディカル株式会社　高岡工場

〈販売元の氏名又は名称等〉
名　　称：株式会社カネカメディックス